

分類：臨床医学Ⅲ

授業科目名：総合診療・臨床検査（Clinical Laboratory Medicine and Medical Diagnosis） - 病態診断学と総合診療 -

対象学年：4年次必修

時間割コード：71633030

開設学期等：第1週～第9週（毎週金曜日1-4時限）

単位数：1

1. 主任教員

植木重治（教授、総合診療・検査診断学講座、6209、オフィスアワー：8：30～17：00）

2. 担当教員

植木重治（教授、総合診療・検査診断学講座、6209、オフィスアワー：8：30～17：00）

嵯峨知生（病院教授、附属病院感染制御部、6248、オフィスアワー：8：30～17：00）

守時由起（准教授、総合診療・検査診断学講座、6209、オフィスアワー：8：30～17：00）

嵯峨亜希子（助教、総合診療・検査診断学講座、6209、オフィスアワー：8：30～17：00）

藤岡優樹（助教、中央検査部、6209、オフィスアワー：8：30～17：00）

北村俊晴（特任助教、総合診療医センター、6428、オフィスアワー：8：30～17：00）

平澤暢史（特任助教、総合診療医センター、6428、オフィスアワー：8：30～17：00）

佐々木智子（特任助教、総合診療医センター、6428、オフィスアワー：8：30～17：00）

岡田唯男（非常勤講師、亀田ファミリークリニック館山）

萱場広之（非常勤講師、秋田赤十字病院）

伊藤亘（非常勤講師、流山東部診療所）

玉木真実（非常勤講師、玉木内科クリニック）

面川歩（非常勤講師、協和病院）

特別講師（非常勤講師）

3. 授業のねらい及び概要（学修目標）

総合内科的な症状に対する診断アプローチと基本的な臨床検査データを解釈することができる。（3-2～3-4, 4-1～4-4）

1）発熱、体重減少、浮腫、発疹、頭痛、めまい、意識障害などの主要症候の鑑別診断ができる。（3-2～3-3, 4-1～4-4）

2）検査の基準値・カットオフ値、感度・特異度、偽陽性・偽陰性など検査の特性を説明できる。（3-3, 4-2～4-4）

3）検査の正・異常が何を意味するのか説明できる。（3-2～3-3, 4-1～4-2）

4）末梢血液検査の目的・適応および所見を説明し、結果を解釈できる。（3-2～3-3, 4-1～4-4）

5）血液生化学検査の目的・適応および所見を説明し、結果を解釈できる。（3-2～3-3, 4-1～4-4）

6）炎症マーカー（血清・免疫学的検査）の目的・適応および所見を説明し、結果を解釈できる。（3-2～3-3, 4-1～4-4）

7）腫瘍マーカー（血清・免疫学的検査）の目的・適応および所見を説明し、結果を解釈できる。（3-2～3-3, 4-1～4-4）

8）特殊抗体（血清・免疫学的検査）の目的・適応および所見を説明し、結果を解釈できる。（3-2～3-3, 4-1～4-4）

9）血液凝固系検査の目的・適応および所見を説明し、結果を解釈できる。（3-2～3-3, 4-1～4-4）

10）一般検査（尿・便・髄液検査）の目的・適応および所見を説明し、結果を解釈できる。（3-2～3-3, 4-1～4-4）

11）微生物学的検査の目的・適応および所見を説明し、結果を解釈できる。（3-2～3-4, 4-1～4-4）

12）肺機能検査の目的・適応および所見を説明し、結果を解釈できる。（3-2～3-3, 4-1～4-4）

13）動脈血液ガス分析検査の目的・適応および所見を説明し、結果を解釈できる。（3-2～3-3, 4-1～4-4）

4. 教科書・参考書

新臨床内科学、ハリソン内科学書、新・総合診療医学家庭医療学編、新・総合診療医学病院総合診療医学編、異常値の出るメカニズム、病気の成り立ちと臨床検査、標準臨床検査医学、臨床検査法提要

5. 成績評価の方法

統一試験、出席

6. 授業時間外の学習内容・その他・メッセージ

関連分野の復習を行っておくとよい。検査の解釈は実習を含むので主体的に参加してください。

講義内容・具体的到達目標・学修目標						
	開講月日	時限	授業形式	講義内容・具体的到達目標・学修目標	担当教員	場所
1	4月14日 (金)	1-2 時限	講義	テーマ：臨床検査医学総論・統計学 臨床検査医学の概要と診断学に必要な統計学の基礎を説明できる。	植木重治	第二病棟 2F・多目的室
2	4月14日 (金)	3-4 時限	講義	テーマ：血液・凝固・線溶系検査と臨床 末梢血液・凝固・線溶系検査検査によって得られる情報の理解と解釈、臨床的な意義を説明できる。	植木重治	第二病棟 2F・多目的室
3	4月21日 (金)	1-2 時限	講義	テーマ：検査診断ケースカンファランス 臨床検査値の変化を統合して理解し、解釈できる。	嵯峨亜希子	第二病棟 2F・多目的室
4	4月21日 (金)	3-4 時限	講義	テーマ：特別講義・総合診療 総合診療の実態を理解し説明できる。	特別講師	第二病棟 2F・多目的室
5	4月28日 (金)	1-2 時限	講義	テーマ：生化学検査と臨床 生化学検査によって得られる情報の理解と解釈、臨床的な意義を説明できる。	植木重治	第二病棟 2F・多目的室
6	4月28日 (金)	3-4 時限	講義	テーマ：一般検査と臨床 一般検査によって得られる情報の理解と解釈、臨床的な意義を説明できる。	植木重治	第二病棟 2F・多目的室
7	5月12日 (金)	1-2 時限	講義	テーマ：免疫の基礎と臨床応用 臨床免疫の理解と、検査を中心にした臨床的な意義を説明できる。	守時由起	第二病棟 2F・多目的室
8	5月12日 (金)	3-4 時限	講義	テーマ：検体採取の実際・検査値解釈におけるピットフォール 検体採取の実際・検査値解釈におけるピットフォールを説明できる。	植木重治	第二病棟 2F・多目的室
9	5月19日 (金)	1-2 時限	講義	テーマ：炎症の評価・蛋白分画検査と臨床 炎症の評価法・蛋白分画検査によって得られる情報の理解と解釈、臨床的な意義を説明できる。	植木重治	第二病棟 2F・多目的室
10	5月19日 (金)	3-4 時限	講義	テーマ：統計利用と尤度比 統計利用と尤度比の理解と解釈、臨床的な意義を説明できる。	面川歩	第二病棟 2F・多目的室
11	5月26日 (金)	1-2 時限	講義	テーマ：特殊抗体検査・蛋白分画 自己抗体検査・蛋白分画検査によって得られる情報の理解と解釈、臨床的な意義を説明できる。	面川歩	第二病棟 2F・多目的室
12	5月26日 (金)	3-4 時限	講義	テーマ：渡航医学とワクチン活用 渡航医学とワクチンの理解と解釈、臨床的な意義を説明できる。	嵯峨知生	第二病棟 2F・多目的室
13	6月2日 (金)	1-2 時限	講義	テーマ：総合診療総論 総合診療の実態を理解し説明できる。	植木重治	第二病棟 2F・多目的室
14	6月2日 (金)	3-4 時限	講義	テーマ：検査診断ケースカンファランス 臨床検査値の変化を統合して理解し、解釈できる。	萱場広之	第二病棟 2F・多目的室
15	6月9日 (金)	1-2 時限	講義	テーマ：腫瘍マーカーと臨床 腫瘍マーカー検査によって得られる情報の理解と解釈、臨床的な意義を説明できる。	守時由起	第二病棟 2F・多目的室
16	6月9日 (金)	3-4 時限	講義	テーマ：特別講義・総合診療 総合診療の実態を理解し説明できる。	岡田唯男	第二病棟 2 F・多目的室